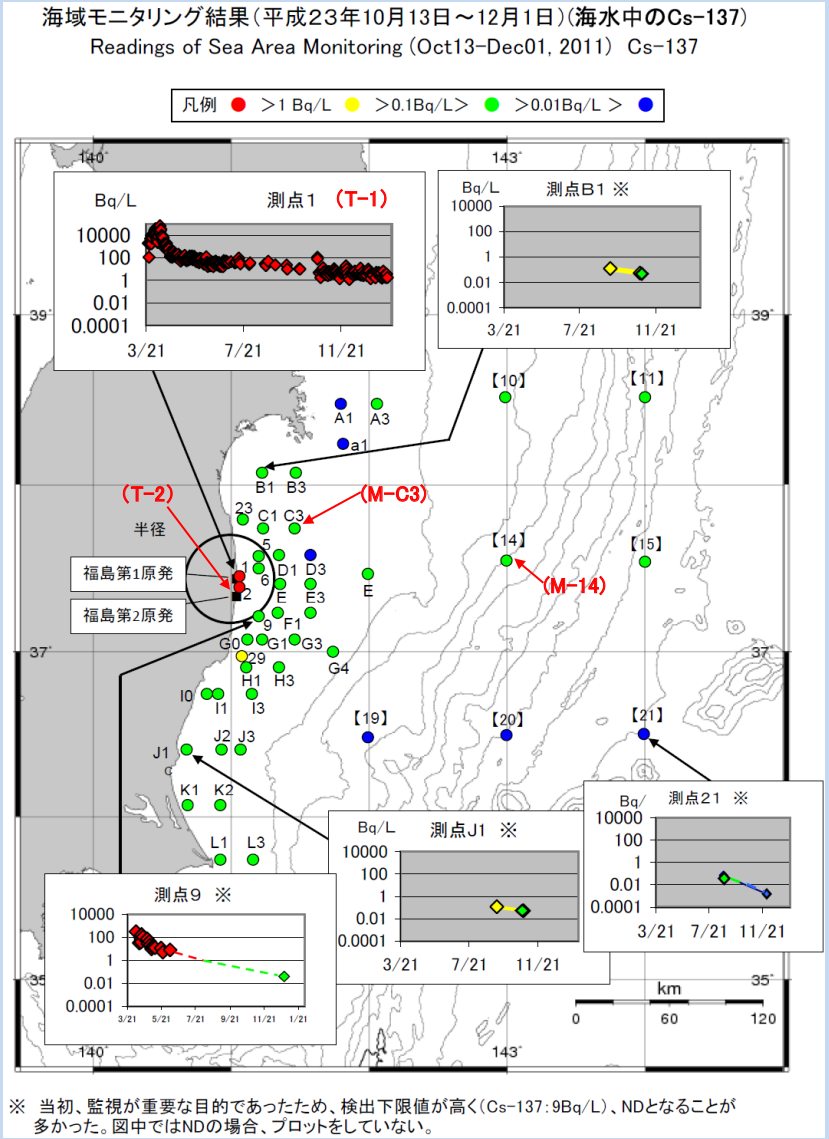
海洋のモニタリング

海水と海底土の濃度（2011年度）

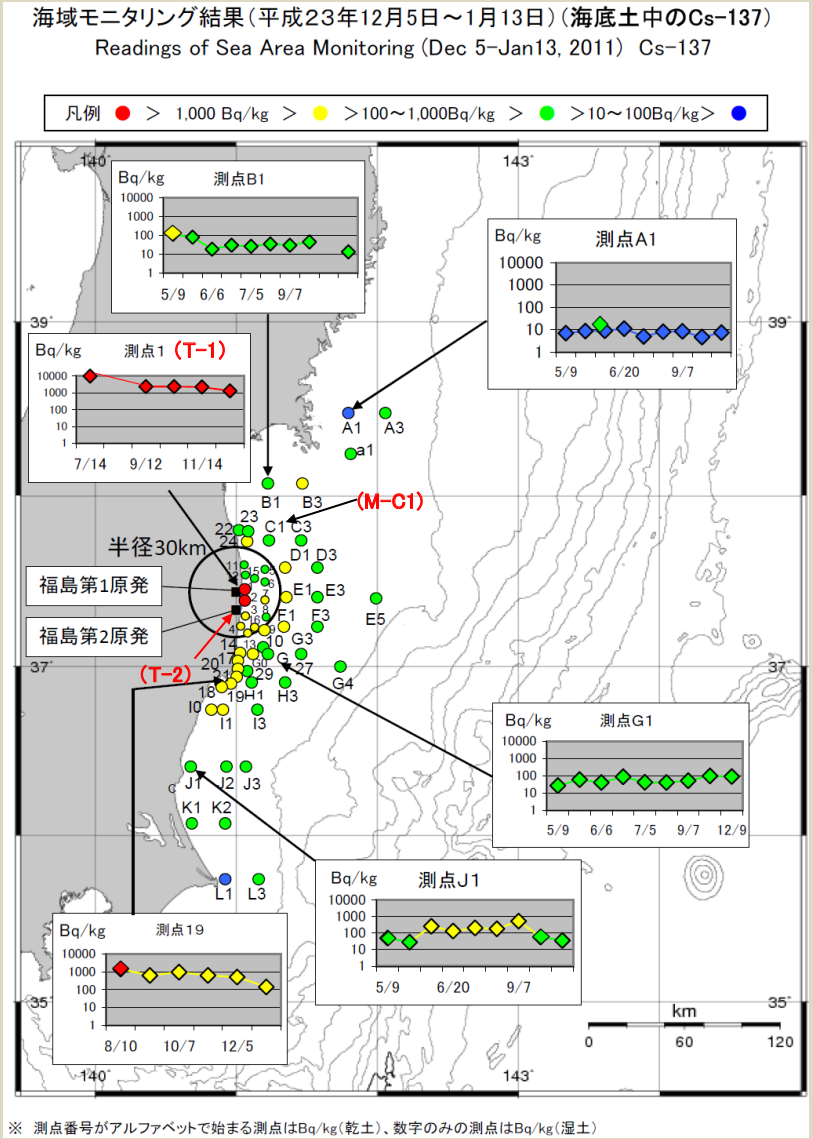
海水



※ 当初、監視が重要な目的であったため、検出下限値が高く（Cs-137：9Bq/L）、NDとなることが多かった。図中ではNDの場合、プロットをしていない。

Bq/L：ベクレル/リットル　Bq/kg：ベクレル/キログラム

海底土



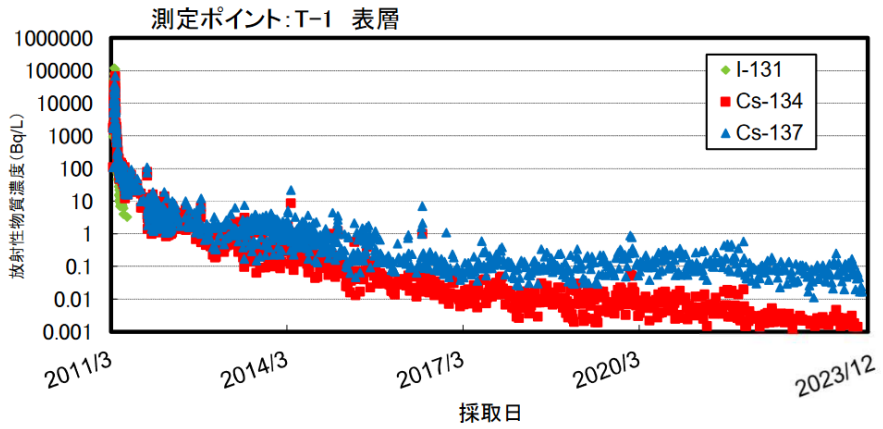
※ 測点番号がアルファベットで始まる測点はBq/kg（乾土）、数字のみの測点はBq/kg（湿土）

第３回モニタリング調整会議（2012年１月24日開催）配付資料より作成

海洋のモニタリング

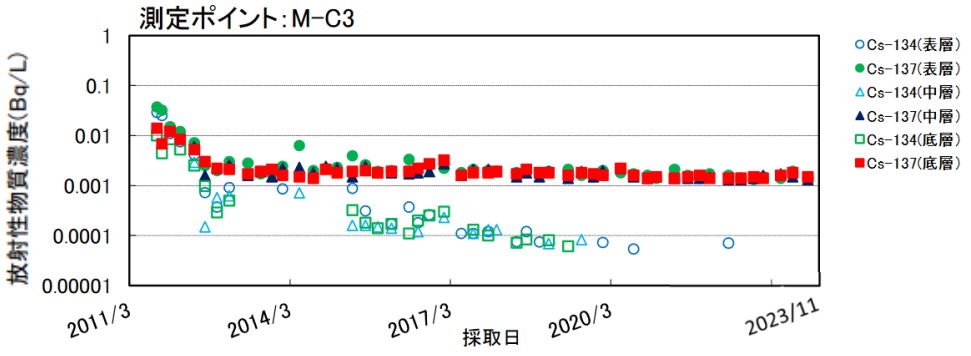
海水の放射能濃度の推移

福島近傍・沿岸の海水の放射性物質濃度の推移

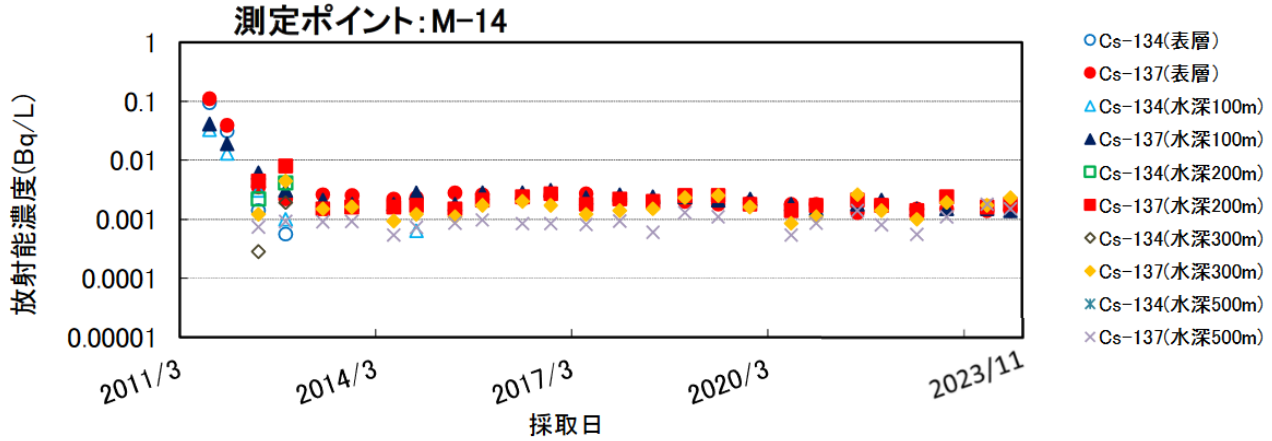


福島県沖合の海水の放射性物質濃度の推移

表層：海面～２m程度、中層：深度50mまたは100m、底層：海底～40m程



外洋海域の海水の放射能濃度の推移



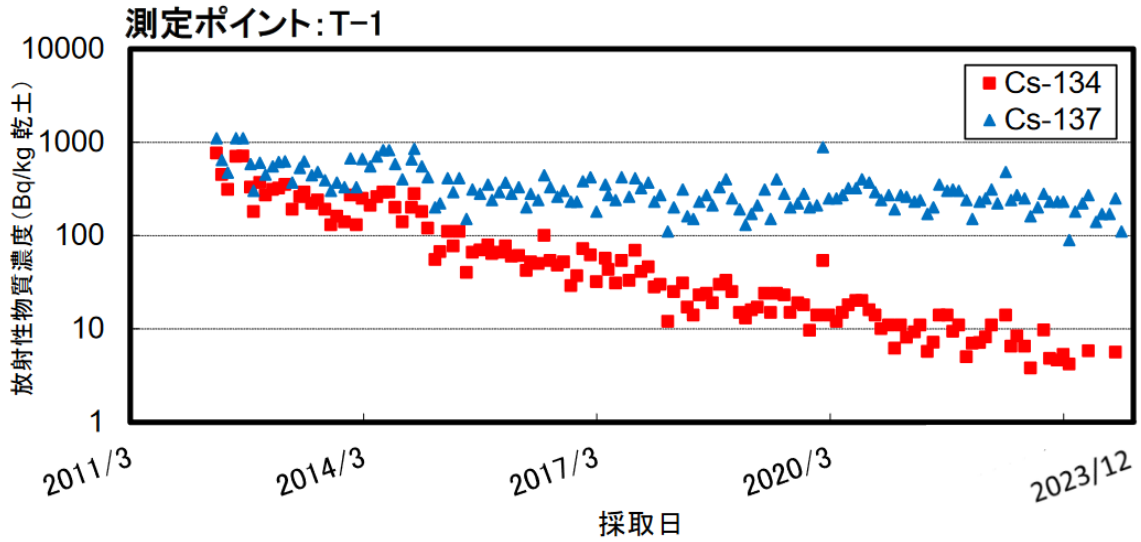
※測定ポイントについては、下巻P45「海水と海底土の濃度（2011年度）」参照

原子力規制委員会海域モニタリング結果　https://radioactivity.nra.go.jp/ja/results/sea

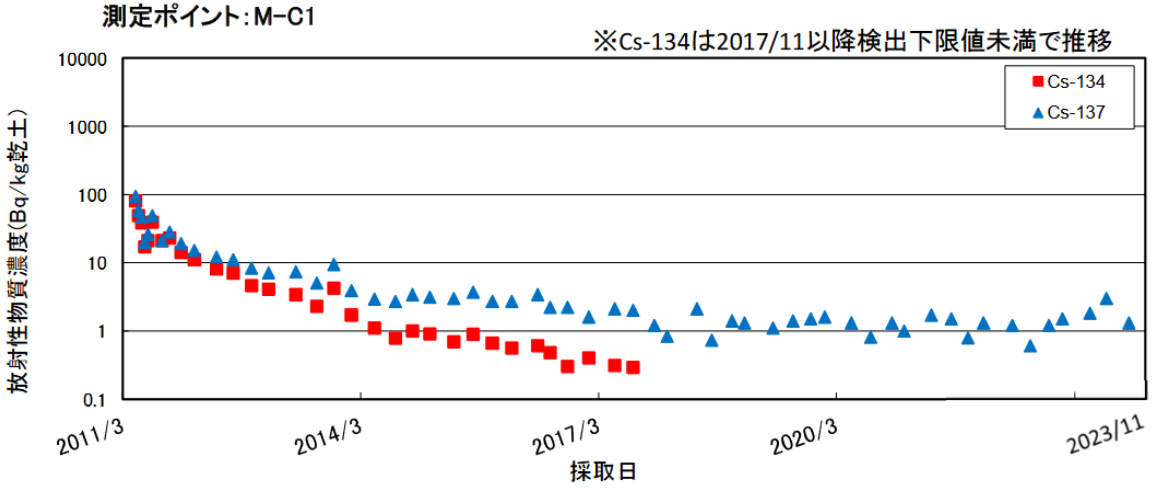
海洋のモニタリング

海底土の放射能濃度の推移

福島近傍・沿岸の海底土の放射性物質濃度の推移



福島県沖合の海底土の放射性物質濃度の推移



※測定ポイントについては、下巻P45「海水と海底土の濃度（2011年度）」参照

原子力規制委員会海洋モニタリング結果　https://radioactivity.nra.go.jp/ja/results/sea